

# 平成30年度 教育委員会会議（臨時会） 会議録

- 1 日 時 平成30年9月3日（月） 13：19～16：32
- 2 場 所 3号館8階教育委員会室
- 3 出席者 <教育委員会>  
長田教育長 山本委員 梶木委員 福田委員 今井委員  
<事務局>  
川田教育次長 後藤教育次長 浜本総務部長 大谷学校教育部長  
荒牧教育施策推進担当部長 住谷教職員人事担当部長  
山下総合教育センター所長
- 4 欠席者 伊東委員
- 5 傍聴者 0名
- 6 次第  
協議事項10 教育委員会事務局の組織体制のあり方について  
協議事項11 「登下校時の持ち物（学用品等）」の負担軽減について  
報告事項1 第3回組織風土改革のための有識者会議について
- 7 会議内容

（長田教育長）

それでは、ただいまから教育委員会会議を始めます。

本日は、伊東委員が所用のため欠席です。

まず初めに、写真撮影等の許可についてお諮りをいたします。

本日の教育委員会会議の様子を、神戸新聞社さんから写真撮影の申し出があり、それからNHKさんから録音の申し出がそれぞれ出ています。

いずれも許可したいと思います。御異議ございませんでしょうか。

（「はい」の声あり）

（長田教育長）

ありがとうございます。それでは許可することとします。

本日は、協議事項2件、報告事項1件です。

このうち協議事項10、11については、教育委員会会議規則第10条第1項第6号により、会議を公開することにより、教育行政の公正かつ適正な運営に著しい支障が生じるおそれのある事項であって、非公開とすることが適当であると認められるものに該当すると思いますので、非公開としたいと思います。いかがでしょうか。

(5名の賛成により非公開案件を決定)

(長田教育長)

それでは、協議事項10、11は非公開とさせていただきます。

### **報告事項1** 第3回組織風土改革のための有識者会議について

(長田教育長)

まず、報告事項1「第3回組織風土改革のための有識者会議について」です。

こちらは、8月27日に行われた組織風土改革のための有識者会議に関する報告です。

今後の組織体制のあり方等についての議論は、後ほどの協議事項10「教育委員会事務局の組織体制のあり方について」の中で御意見をお伺いしたいと思いますので、報告事項1では、8月27日当日の有識者会議の内容について説明をお願いします。

(吉田組織改革担当課長)

第3回目の組織風土改革に関する有識者会議ですけれども、出席委員5名で、3名が欠席でした。

会議内容ですが、資料にあるとおり事務局職員アンケートを行いましたので、その結果についての意見交換を行いました。また、座長が中間取りまとめの素案を作成されましたので、それについて意見交換が行われました。

今後の予定は、組織体制及び事務執行管理については、この3回目の会議をもって終了とし、中間取りまとめを提出するというところで、最終的には座長と座長代理預かりということ決定しています。

中間取りまとめの作成に当たっては、これまでの意見交換の内容を反映して、また、3回目の会議は欠席委員が3名いましたので、その委員からも意見をいただき、それを反映するというところで進めています。

以上です。

(長田教育長)

この件について、御質問、御意見ございましたらお願いします。

(今井委員)

本当に大変タイトなスケジュールの中、本当に忙しい委員の先生方に多角的に議論をいただいて、今取りまとめを進めていただいているということですので、中間とりまとめを完成していただいたら、それをどう実現していくかというのが一番重要なことですので、しっかり協議してここで進めていきたいと思えます。

(長田教育長)

ありがとうございます。

(山本委員)

同じようなこととなりますけれども、短期間の間に二度にわたるアンケートの集約、分析を初め、教育委員会のあるべき組織体制についての広く細やかな御議論をいただいたことに対して、謝辞と敬意を表したいと思います。

また、今回の話し合いのまとめを、これを神戸の子供たちの健やかな育成にきちっとつなげていくことが、今後大事なことではないかと思うので、それに向けて取り組みたいと思います。

(梶木委員)

この有識者会議で、先生方がおっしゃったように、タイトなスケジュールで非常に中身の濃い話し合いをしていただいていることを、教育委員会事務局並びに教職員の皆さんがどこまで認識しておられるのかということも含めて、今こういうことが進んでいるんだということを、職員の皆さんにぜひ、こういうプロセスも含めて報告をしていただければ、また聞いてなかったと、そういう話にならないと思うので、今やっていること全てが組織改革につながるのだと、組織風土を変えていくことにつながるのだという認識で私たちも取り組んでいきたいと思いますので、たくさんいる教職員の全員隅々まで行き渡るようにお願いしたいと思います。

(福田委員)

校長アンケート、あるいは事務局職員のアンケートで、非常にいろんな意見が出ているということで、教職員の方は改革意識をお持ちだと思いますし、教育委員会としてもそれを踏まえて、具体的な策を迅速に進めていくということが重要な役割だと改めて認識しているところであり、尽力したいと思っています。

(長田教育長)

この有識者会議での御意見を提言というような格好で、まず、第3回目までの中間の取りまとめを今月出していただけるということですので、それを受けて、この教育委員会として、どういう方向で、どういう方策を具体的に講じていくのか。そういうことを考えていかなければならないわけです。

この教育委員会会議の場で、そのあたりをしっかりと議論させていただいて、そして、有効な手立てを一刻も早く講じていく必要があると思っていますので、また、今日も後程の非公開の場ですが、協議事項10の中で、まずは組織体制のあり方でいろいろと積極的に

御意見をいただきたいと思ひますし、有識者会議の4回目以降は、今度は度重なる不祥事の再発の防止策、これがメーンとなってきます。他にもいろんな角度からの組織改革、組織風土改革のための議論がまだまだ後半続いていきます。11月ぐらいまで有識者会議の議論が続きますので、それを逐一情報共有をしながら、また、この場でどういふ方策が最も効果があるのかということ、いろいろ今後とも御議論をぜひお願いをしたいと思いますので、よろしくお願ひします。

よろしいですか。

(「はい」の声あり)

(長田教育長)

それでは、今日の公開案件についてはこれで全て終了します。

大変恐れ入りますが、傍聴者並びに報道関係者の方々は御退席をお願いします。

**閉会：午後4時32分**